

第4回

青森県立中央病院

スキルアップ 研修会

CKD患者のマネジメント ～専門医への紹介基準と腎代替療養選択～

CKD(慢性腎不全)は、日本の成人の5人に1人が該当する「新たな国民病」です。

CKDの進行は、腎代替療法が必要になるだけではなく心血管疾患のリスクにもなるため、早期発見と適切な介入が重要です。しかし、青森県は腎専門医数が全国最少で、かかりつけ医が多くのCKD患者を診療しているのが現状です。そのため、CKD診療は地域包括的な多施設×多職種で連携して取り組むべき課題と考えています。

本研修では、青森市で運用中のCKD病診連携システムを紹介し、腎専門医への紹介基準やCKD管理、腎代替療法の選択についてお話します。

日時

2026年10月21日(水) 18:00～19:30

(受付時間 17:30から)

会場

青森県立中央病院 3F「研修室」

※駐車場は、立体駐車場（有料- 1回150円）をご利用ください。

講師



青森県立中央病院

腎臓内科 副部長 中田 真道

申込

・QRコードを読み取るか



・下記のURLにアクセスお申し込みください

<https://forms.gle/CsvSTh6UMAaeJxNq8>



締切

10月19日(月)

【お問い合わせ】 医療連携部 企画グループ（担当 田中） TEL：017-726-8432